

## 令和7年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	米原市			代表者名	角田 航也
担当者部署(属性)	情シス担当	担当者部署名	デジタル未来推進課	連絡先電話番号	0749-53-5169
担当者役職	主幹	担当者氏名	渡邊 剛士	連絡先E-mail	
住所	521-8501 滋賀県米原市米原1016番地				

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

団体名		連絡先部署			
担当者氏名		連絡先電話番号		連絡先E-mail	

#### 1-3. 支援を求める内容

支援方法	具体的課題への支援	事業名	電算管理事業		
概要	内部職員のDX育成に関する次年度以降の体制づくり、プログラム内容等に関する助言・指導				
支援を求める分野	人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成）				

### 2. 地域情報化アドバイザー派遣実績

2-1. 対応日・時間	期日・支援内容の変更あり	受付番号	変更後の派遣日	変更後に実施した支援内容	実地/オンライン
	無				
	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和8年2月20日	支援・助言&フォローアップ(実地)	13時15分	15時15分	
			活動時間（分）	120	
2-2. 派遣場所	会場名	米原市役所本庁舎		最寄駅	米原駅
	所在地	滋賀県米原市米原1016番地		最寄駅からの交通手段	徒歩

### 3. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	遠藤 守
評価	大変良い
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	米原市の人材育成、行政経営改革に係る本市の各種取組の全体像を御理解していただいた中で、デジタル人材等の育成に関する継続的な取組を進めていくにあたっての注意点などを他市実例等を踏まえて御意見頂けたため。
アドバイザーへの要望事項	打合せを行うにあたり、他自治体での事例紹介をお願いします。

### 4. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

4-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	合計人数	5人	
	属性	自治体職員	住民	企業・団体
人数	5	0	0	0

#### 4-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果

事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	電算管理の一環で自治体DXやDX人材育成を推進しているが、今年度末を終期とした市職員DX人材育成方針があり、国のデジタル人材の育成ガイドブックの内容を含めて、管理職をはじめ、次年度以降のDX人材の対象や育成すべきスキル等が課題となっている。また、実際にDX人材育成を推進していく体制見直しが課題として認識している。
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	令和7年度末までに、電算管理担当部署で課題となっている次年度以降のDX人材の対象や取得すべきスキル等の選定、体制づくりを行う。 令和8年度以降、時代に必要とされる適切なデジタルスキルを持つ職員を多く育成していくことで、全市民に提供している行政サービスをデジタル技術等を用いて効果的に改善したり、人口減少等が進む中難しくなっている市民や自治会等の地域団体でのコミュニケーションをデジタルで補完しながら活性化させる取組を職員からも提案できるように推進していくことで、住民の幸福につなげる。

アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	電算管理担当部署が主催する庁内の検討会議等(参加者:4~7人程度)において、アドバイザーに次年度以降のDX人材の対象や育成すべきスキル等の検討および助言、DX人材育成を推進すべき体制の案を検討するに当たって、他市の事例等の紹介を交えながら助言して頂いた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	支援を受けるまでは自治体DX推進に貢献するデジタル人材の育成のみを主眼において検討していたが、自治体DXの推進だけでなく、行政経営改革など、行政が持つ課題を解決するために人材育成を目指すことも含めて幅広く検討することとした。 そのような中で、次年度以降に本市が求める成果や行う事業等の動向を踏まえながら、適切な人材育成等を行っていくことが重要であることを認識することができた。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑤組織業務改善ができた
	当面の課題であった次年度のデジタル未来推進課兼務職員のあり方について、方向性を定めることが出来た。	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	次年度における高度デジタル人材に関する取組等について、次回意向、御助言を頂きながら方針を探ることとしました。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
	人事担当や行革担当職員に個別ヒヤリングし、アドバイザーとの意見交換会を通じて自治体DXの意義を知ることができてよかったという感想であった。	
4-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
	次年度以降に人材育成、行政経営改革に係る意見交換を実施する体制づくりを行う。	
4-4. 事業の最終的な目指す姿	米原市行政経営改革プランで示す「限られた経営資源を最大限に活用し、効率的かつ効果的に事業を推進すること」ができる推進体制となるように、効果的な人材育成を推進する。	

5. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

**なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意ください**

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における**地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG等)」**を数枚程度貼り付けて下さい。

